

# 届けます! みなさんの声、 三芳の声を南房総市へ



日本共産党  
**みぞぐち 仁** (50歳)

日本共産党三芳支部は、四月一六日告示・二三日投票で行われる南房総市議会議員選挙(三芳選挙区・定数三)に、前三芳村議会議員の溝口仁氏(五〇歳)を予定候補者として決定しました。

七期二五年の経験で  
くらし・福祉・教育の充実めざし  
新市に全力投球!

いぬごやし。

みなさんこんにちは。

日ごろから大変お世話になっております。

皆様の暖かいご支援で村議会に送り出させていただいて七期二五年。「みなさんの声を村政に!」をモットーに、行政一般質問も一〇〇回を数えました。

合併で小さな三芳が埋没しないよう三芳の声を新市に届け、議会の様子(三芳民報の発行)をお知らせし続けてまいります。

しかし合併で、住民サービスの面で後退が予測されます。特に「子育て支援」の施策は大幅な後退です。今の人口減の中で逆行しています。一歩一歩充実めざしてがんばります。

合併後も、初心に立ち返り引き続きがんばる決意です。より一層のご支援をお願いします。

## < 略歴 >

1956年3月15日生まれ  
家族:父・母・妻・2男  
静岡大学農学部園芸学科卒  
1981年初当選、三芳村議7期  
村議会総務委員、村国保・介護運営協議会委員、三芳水道企業団議会議員などを歴任  
趣味:登山・野球  
血液型:O型 星座:うお座

後援会ニュース

2006年3月号 日本共産党・溝口仁を励ます会  
南房総市山名413 TEL (36) 3702【部内資料】

憲法9条いまこそ旬、日本を戦争しない国に!!

## 「三芳村民報」は二九九号に。

村議会の様子をお知らせ続けてきた「三芳村民報」も、多くのみなさんのご支援に支えられて二九九号になりました。もうすぐ三〇〇号を迎えようとしています。合併新市でも、引き続き発行を継続してまいります。

## 待ったなしの「少子化対策」

新しく誕生する南房総市は、この十年間で人口が四二〇〇人も減少しています。安心して子育てができる（住み続けられる）新市の応援が求められます。しかし合併で、この「子育て支援」の様々な施策が大幅な後退をしようとしています。

○ 国民健康保険の出産育児一時金の支給額は、三六万円から三〇万円に引き下げです。

○ 乳幼児医療費助成制度は大幅な後退です。

助成対象年齢が就学前までと若干引き上がりますが、県の補助制度に上乗せしている三歳からの通院・入院への助成は、一ヶ月一病院に付き自己負担分が一〇〇〇円を越えないと制度の対象になりません。

その上償還払い方式へ変更になります。

○ 幼稚園保育料金は月額三〇〇〇円から三五〇〇円へと年六〇〇〇円の負担増です。

○ 三芳小学校一年生を対象に、村独自で臨時教員を採用して、少人数学級が取り組まれてきました。新市では、そういう制度はなくなってしまう。また、幼稚園学級編成基準は、国の基準どおり三五人。新年度から三芳幼稚園年少組は一学級になっ

てしまいます。新市でも少人数学級推進に頑張ります。

**\*制度・補助（支給）額の復活を求め頑張っていくます。**



## 一般質問の回数も一〇〇回に

議員には、一年間に四回必ず開かれる定例議会（こと）に、村政一般についての質問ができる行政一般質問（議会会議規則六〇条）の機会があります。四年間の任期中に十六回の機会が議員一人一人に与えられています。

日本共産党の溝口仁議員は、今年の三月定例会で、この一般質問の回数が通算百回になりました。「みなさんの声、三芳の声を市政に！」引き続き南房総市に届けてまいります。

## 国保税・介護保険料など

### 負担軽減に取り組みます。

高く払いきれない国保税。年金が下がっているのに介護保険料負担は大変です。来年度から、また引き上げが予測されています。

小泉内閣は、私たち庶民には一連の税制改悪で負担増を押しつける一方、大企業には法人税率の引き下げなどの減税。消費税の増税をも目論んでいます。

みなさんと力を合わせて、国保税・介護保険料などの負担軽減に頑張っていきます。

○ 三芳の特徴ある農業を推進します。

○ 山名川の改修を促進します。

○ 水道未給水地域解消に努めます。

○ イノシシなど鳥獣駆除を進めます。

○ 戦争史跡保存と活用を推進します。

キ-サ-ト-リ

後援会入会申込書（会費は無料です。後援会ニュースをお届けします。）

お名前	ご住所	お電話